

社会福祉法人
十日町福祉会

十日町福祉会だより

2015
3.10
第15号

● 社会福祉法人十日町福祉会本部事務局 ● 〒948-0144 十日町市水口沢99番地 TEL(025)761-7340 FAX(025)761-7341

「ご利用者から、
自分の名前を呼んでいただけたときが、
ニコニコです！」

ご利用者が、私の名前を覚えて声を掛けてくれます。
そんなことが、とってもとっても嬉しい毎日です。
(三好園ショートステイにて)



訃報

病气療養中であつた当法人顧問 山口誠
士さんが、12月5日に永眠いたしました。
ここに、故人のご冥福をお祈りし、謹ん
でお知らせいたします。

80名で運営します。

4月4日、開園式の予
定です。当法人が、定員

「上野保育園」



4月より三好園で「地域包括支
援センター」を受託します。高齢
者なんでも相談窓口です。お気軽
にお声かけください。

三好園に「地域包括
支援センター」が
オープンします。

4月からのスタートです。

年越しそばを
寄贈して
いただきました。



12月25日、玉垣製麺所様より「新そば」を寄贈していただきました。各事業所で縁起物の年越しそばを美味しくいただきました。ありがとうございました。

● 事業案内 27年度 開催予定です。

決定次第ホームページ等でお知らせいたします。

「介護職員初任者研修」

「喀痰吸引等研修 (第一号・第二号)」

特別養護老人ホーム

あかね園

実施事業 ・介護老人福祉施設 ・地域密着型介護老人福祉施設 ・短期入所生活介護事業
・通所介護事業（ファミリー川西） ・居宅介護支援事業

〒948-0136 十日町市高原田278-1 TEL(025)768-4565(代表) FAX(025)768-4865



12月8日に「そば始め会」様の厚意により七福ホールとデイサービスの2ヶ所では打ちの実演を、皆さんで見学をさせていただきました。お話し上手なそば打ちの方でご利用者も喜んでおられました。中には昼食の時間になっても最後まで熱心に見ておられる方もいました。
打ちあがったそばは早速、大きな窯で茹でられ、昼食に振るまわれました。作りたての新鮮なそばはとても美味しくご利用者、職員共に喜び話も弾みました。
「そば始めの会」の皆様方、大変お忙しいところありがとうございます。またの機会があることを願ってお待ちしております。

特 養

障害者スポーツ賞受賞!!

昨年3月に開催されたINAS世界ノルディックスキー選手権大会で、あかね園職員村越裕太郎さんがクロスカントリースキークラシカル部門で3位に入賞しました。その功績を称えて新潟県より障害者スポーツ賞が贈られました。日頃のたゆまぬ努力が実を結んで素晴らしい結果となりました。



厳しい寒さが続く中、午後のひととき「足湯」をして過ごしました。
温まりの素は「すりおろした生姜」と「入浴剤」でどちらか好みの方を選んでいただきました。
ソファに腰かけて温かいお湯に足を浸せば、お隣さんとの会話も弾み、立ちのぼる湯気の香りでリラククス効果も抜群です。しばらくするとジワリと汗がにじんでホカホカです。
ご利用者からは「おしゃべりしながら気軽に身体の芯まで温まれる」と好評です。春が待ち遠しい皆様です。

デイサービス



地域の方々より支えていただいています



12月25日、川西にいがたライオンズクラブ様（会長酒井忠章様）よりご寄附をいただきました。御厚志についてはご利用者・入居者の方々のために有意義に使わせていただきましたと思います。
また、年末には千手郵便局局長の金子仁様より豪華なおせち料理をいただきました。思わぬプレゼントにあかね園の皆様は大変喜んでいらつしやいました。ある方は「こんなにおいしいのが食べられるとは思わなかった」と笑顔で食事を楽しんでいました。本当にありがとうございます。

入居待機者数

H27.1.末日現在

入居待機者数(名)	
特別養護老人ホーム	690

●**お客様の声**
○除雪の件で地域の方からご意見をいただきました。今後十分に注意をいたします。
貴重なご意見ありがとうございます。

●**寄贈金品**
（平成26年9月～平成27年1月まで）
・丸山 安彦様
・増田 利昭様
・あかね園家族会様
・高橋 カズ子様
・川西にいがたライオンズクラブ様
・宮澤 由志三様
・金子 仁様
その他にも、お米や果物等、多くのものいただき、ありがとうございます。

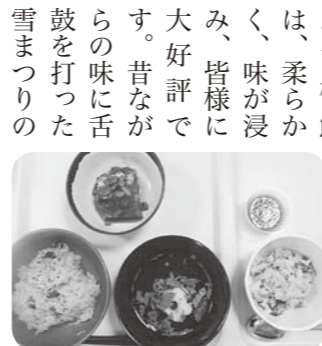
あかね園
はつらつした
日々です

特別養護老人ホーム

三好園

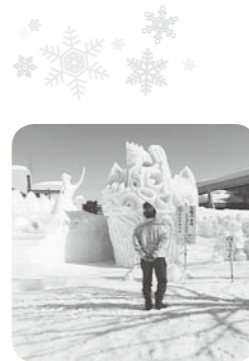
実施事業 ・介護老人福祉施設 ・短期入所生活介護事業 ・通所介護事業
・認知症対応型通所介護事業 ・居宅介護支援事業

〒949-8603 十日町市下条3丁目485-1 TEL(025)756-2106(代表) FAX(025)756-2107



第66回目を迎えた十日町雪まつりに、今年も、ちんころや箸置き、くい呑みを「田舎のひろば」で配ることができました。これらは、デイサービスのご利用者が作成したもので、来場された方々は突然のプレゼントに喜ばれていました。
作品を配るのは、今年で3回目になります。ご利用者も作るのを楽しみにしており、桜や梅の可愛い箸置きができました。ちんころにひびが沢山入り「今年一年健康に過ごせますように」という思いを込め作りました。
雪まつりの昼食と言えば、毎年欠かさず「棒鱈の煮付」を提供しています。調理員が時間を掛け、じっくりと煮こんだ棒鱈は、柔らかく、味が浸み、皆様に大好評です。昔ながらの味に舌鼓を打った雪まつりの

今年も参加しました 十日町雪まつり



お昼でした。
午後からは、入居者の方々から「田舎のひろば」で行われた、ステーションショーや雪像を見ていただきました。
雪像を見て感激している姿が、とても印象的で、良い時間を共有させていただきました。

小正月行事

小正月行事である作飾り、鳥追い、どんど焼きをおこないました。
作飾りでは、団子の木に釣り煎餅や花麩を飾り、鳥追いでは、拍子木を打ちながら、鳥追いの歌を皆で歌い、昔を

新・憩いのスペース

本年度、デイサービスでは、小上がりの和室があったスペースをフローリングフロアにしました。
今までは、小上がりだった為に利用される方が限られていましたが、小上がりをなくしたことで、気の合う利用者様同士がお茶を飲んだり、ゆっくり休みたい方がいる時には、簡易ベッドを用意し、横になっ



懐かしんでいただきました。どんど焼きでは、正月の飾りや書き初めを焼きました。「昔はよくやったなあ」と懐かしむ方もおられ、皆さんで今年の無病息災を祈念しました。

入居待機者数

H27.1.末日現在

入居待機者数(名)	
特別養護老人ホーム	749

●**寄贈金品**
・水落 一男様
・依山 益幸様
・開発 章二様
・樋口 昭二様
・樋口 雅市様
●**お客様の声**
ご意見・ご要望は今回ありませんでした。

あかね園
はつらつした
日々です



ていただいております。飾り棚も設け、ご利用者の作品等を展示できるようになっており、どなたでもくつろげるような空間となっております。

複合型介護施設

三好園四ツ宮

実施事業 ・ 地域密着型介護老人福祉施設 ・ 小規模多機能型居宅介護事業

〒948-0081 十日町市卯320番地9 TEL(025)750-5288(代表) FAX(025)757-0827

運営理念

三好園四ツ宮は、事業所が有するサービスの複合的な提供を通して、また市の中心部に位置する事業所の利便性を生かして、地域の介護ニーズに積極的に対応していきます。

長岡市 井田クミ子様
私の母は、平成15年に三好園に、三好園四ツ宮には平成19年からお世話になっております。
早いもので、もう11年が過ぎました。
日々、穏やかに生活できているのも、職員皆様のお陰と感謝の気持ちでいっぱいです。昨年は米寿のお祝いまでしていただき、本当にありがとうございましたことだと思っています。
また、寝たきりの母を毎年のように彼岸の頃になると小黒沢の自宅へ連れて来ていただき、少しの時間ではありませんが一緒に過ごさせていただいています。集まってくれた近所の方々の声に反応し首を動かした母の姿には涙が流れました。
時々しか行けません、母がいると思うだけで、十日町へ帰るのが私にとって楽しみのひとつになっています。ただ何の反応もない時は、正直情けなく思うこともあります。

ご家族様のお手紙

が、歌をうたった時など目を大きく開けたり泣きそうになったり、表情を表してくれりと嬉しくなります。
苦勞してきた母にとって今が一番ゆつくりできていますのだと自分に言い聞かせています。あとのくらい頑張ってくれるかわかりませんが、娘としても一度母の声が聞けたらと思います。
今までも、そしてこれからどうぞよろしく願っています。



毎年で近所の方々が集まってくれます

苦情相談窓口

- 苦情窓口場所 「三好園四ツ宮」1階事務室 電話番号 025-750-5288
 - 窓口設置時間 8:30から17:30まで
 - 苦情受付担当：庭野友和
- 貴重なご意見など、お気軽にお問い合わせください。

年末恒例の餅つきを、特養と小規模のご利用者皆様で開催しました。餅米の支度から水の浸し方まで、ご利用者から一から教えていただきながら準備し、百歳の方を筆頭に大勢のご利用者から餅をついていただきました。
車椅子の方も気合いの入った表情で何回も杵を振りおろし、見物の方々からは大きな掛け声が聞かれました。つき終えた餅は皆様から丸めてもらい、お飾り餅を作りました。終始賑やかな雰囲気でした。

特養・ユニット便り



節分
特養と小規模で2月3日に豆まきを行いました。職員が鬼に扮すると、ご利用者は思いつき豆を投げつけてくんだり、無事に厄払いできました。

入居待機者数

H27.1.末日現在

入居待機者数(名)	
特別養護老人ホーム	645

あひがいのつぼみがありました
(平成26年9月) 平成27年1月まで
●寄贈金品
●藤ノ木今朝實様
●お客様の声
ご意見・ご要望は今回ありませんでした。

ケアセンター

三好園しんご

- 実施事業
- ・介護老人福祉施設
- ・短期入所生活介護事業
- ・通所介護事業
- ・訪問看護事業
- ・居宅介護支援事業
- ・地域包括支援センター

〒948-0003 十日町市新座甲609-2 TEL(025)752-7670(代表) FAX(025)752-7672



布で作った「お弁当」 デイサービスご利用者作品

三好園しんご 開設から十年の歩み

平成16年5月1日が三好園しんごの誕生日です。皆様を支えていただきながら昨年10回目の誕生日を迎えることができました。地域の皆様方へ「感謝」のひと言です。開設間もない平成16年10月中越大地震が発生。停電し非常灯だけが光る中、不安な夜を過ごしたことを今でも鮮明に思い出します。3年後には中越沖地震、そして此の度の東北大地震と、私達が歩んできた10年は、地震や大雨、津波などいわゆる「想定外」の自然災害が現実のものとなり、時が流れてきたように思えます。「一人ひとりの暮らしを大切にします」を施設方針とし、これからも「その人なりの暮らしを過せるように職員一丸となって努力したいと思えます。これからもどうか宜しくお願いします。」



中越地震の思い出のひとつ



その人なりの暮らしを大切に



念願の売店が開店しました

開設当初から勤務し、一言
☆地域包括支援センター 二瓶良暁 ☆
地域包括支援センターに勤務し、9年が経ちます。地域にお邪魔させていただき、地域活動の大切さを改めて感じています。今後ともよろしくお願ひ致します。
☆短期入所生活事業 西野恵行 ☆
「寄り添う」って何だろうと自問し、勤務してきました。今は「一人ひとりの暮らしを知ることかな」と思っています。『泊つてもいいな』と思えるショートを目指して今後も取り組んでいきたいと思えます。

この1年

東小学校の子ども達と共に、毎年、三好園しんごでは5月になると東小学校の児童達の直筆の運動會玉入れ競技の招待状が届き、子ども達と入居者・ご利用者の様々な交流が始まります。今年さらには、2年生とデイサービスセンターとで年間を通じて毎月交流会を持つことができました。当初、受入れる職員や利用者も初めてのことで、不安等もありました。しかし、高齢者どうし接したらよいかわからなかった子どもが、回を重ねるごとに、ご利用者の名前と特技を覚えたり、自分から進んで話かけたり寄り添ったりする光景がだんだんと見られるようになり、ほほえましい場面がいくつも出てきました。そして最後には、ご利用者が「大人になったね。」と嬉しそうに子ども達の心の成長を喜ぶまでとなり、とてもすてきな時間を作ってくれた2年生との思い出は忘れられないものとなりました。

入居待機者数

H27.1.末日現在

入居待機者数(名)	
特別養護老人ホーム	722

あひがいのつぼみがありました
(平成26年9月) 平成27年1月まで
●寄贈金品
●佐藤仙松様
●藤原芳信様
●佐藤幸三様
●七和地区振興会様
(代表 庭野政義様)
●山田桂子様
●お客様の声
○デイサービスの迎え
デイサービスの迎えの時間が遅くなり大変ご迷惑をおかけしました。謝罪をし、今後は必ず事前に連絡することをお約束しました。
貴重なご意見ありがとうございました。

ケアハウス

みよし台

実施事業 ・ ケアハウス

〒949-8603 十日町市下条3丁目496 TEL(025)750-3344 FAX (025)756-2113

昨年、ご利用者のお手玉作りが完成。これから練習の時間に活用していきたいと考えています。



頭の体操には「お手玉」「折り紙」「けん玉」が良いとご利用者から話を聞き、皆さんとお手玉を作りました。昔のお手玉は小豆などを入れて作ったのですが今回はベレットという手芸用品を使用しました。「これだったら虫が付かなくていいね」「昔はお手玉遊びをよくしたっけ」など昔話にも花が咲きます。お手玉の形にも種類があり今回は「たわら型」を作りました。縫い口も綺麗で、あつという間に沢山のお手玉が完成。これから練習の時間に活用していきたいと考えています。

お手玉作り

新年の恒例行事となっている餅つきが津山商店様のご協力をいただき行われました。ご利用者も参加くださり、慣れた手つきで餅をつく姿はさすがです。あつという間に美味し

新年会



そんな餅がつき上がり、「やっぱりつきたての餅は美味しいね」と、あんこや、きな粉を付けて美味しくいただきました。余興は職員による「腹踊り」を華麗なステップで披露しました。たくさん笑いのなか和やかな雰囲気新年を迎える事が出来ました。

ご利用者より

お手玉を作ってみようと思ったきっかけはあるテレビ番組を観て「お手玉」「けん玉」「折り紙」が脳の活性化に役立つ事を知ったからです。まず先に主人がけん玉を買ってきてくれるようになりました。それなら私はお手玉をしよう、作る所から始めました。昔お手玉で楽しんでいた頃の歌も思い出し懐かしく感じました。皆さんが作り終えたら思い出話でもしながら、お手玉遊びを楽しみたいです。



皆で大掃除

みよし台では毎月、ご利用者と職員が協力して大掃除を行っています。各階の廊下や談話コーナー、食堂など共有している所を掃除します。ご利用者はエプロン、かつぼうを着姿で頭には手ぬぐいを巻き準備万端。お互い声を掛け合

頭と身体のため

みよし台では定期的に体操を行っています。体を動かす事が好きな方や健康に気を付けている方が集まり体力作りに励んでいます。内容としてはストレッチやタオル、ボールを使用する体操です。ご利用者も「自分の身体のため」と一生懸命に取り組んでいます。最近では認知症予防の一つに「けん玉」が有効との話があり、体操の中に取り入れていきます。最初はなかなか玉が上がらず苦戦していましたが徐々に成功するご利用者も増え「やっぱー」と笑顔も見られます。これからも、ご利用者の健康維持のために楽しい体操に取り組んでいきたいと考えています。

おかげさまで

(平成26年9月～平成27年1月まで)

お客様の声

職員の言動について職員の方へのご挨拶よりご指摘をいただきました。謝罪し対応方法を徹底することを伝えました。貴重なご意見ありがとうございました。

入居待機者数	
H27.1.末日現在	
入居待機者数(名)	
ケ	ア
ハ	ス
	36

複合型介護施設

よしだ

実施事業 ・ 地域密着型介護老人福祉施設 ・ 認知症対応型共同生活介護事業
・ 通所介護事業 ・ 居宅介護支援事業

〒948-0106 十日町市南鑑坂446番地1 TEL(025)761-7182(代表) FAX(025)757-8660

運営理念

私たちは、利用者が心穏やかに家庭的な生活が送れるようお手伝いするとともに、地域との交流を図り、地域福祉の向上に貢献します。

餅つき大会

昨年末に給食委託の津山商店様にご協力いただき、ご利用者が見守る中、餅つきを行いました。大勢のご利用者の「よいしょ！よいしょ！」という掛け声でお餅も上手につきあがりました。



その後、ご利用者にお手伝いいただき鏡餅を作り、きれいに飾りつけて新年を迎えることが出来ました。

お楽しみ「寿司のロ」

2月1日の昼食は、握り寿司でした。マグロやサーモンなど5種類のネタを楽しくにぎられていたご利用者は、とってもいい表情で召しあがっていました。



節分行事

今年も「よしだ」に赤鬼青鬼がやってきました。「鬼は外！福は内！」と力を合わせて、鬼に豆をぶつけて鬼退治！たくさん豆が鬼に当たり、参ったという表情で鬼は退散していききました。邪気を追い払い「今年1年無病息災でありますように」と願いながら、楽しいひとときを過ごしました。



グループホーム

☆クリスマス会

クリスマスコンサートや歌や踊りの余興で盛り上がりました。そして、入居者の3名の方からはロールケーキを作ったいただき、みなさんで美味しくいただきました。



プレゼント交換では、ひとつだけ混ぜ込んだ「当たり」を受け取ったご利用者は、声をあげて喜ばれていました。

☆新年会

1月24日には新年会を行いました。ボランティアの方々から、歌や舞踊を披露していただきました。懐かしい歌に思わず口ずさんでいた入居者様はとても嬉しそうでした。

昼食はいつものリビングではなく、予防拠点に2つのユニットが集まりました。大勢で食べると美味しくも倍増し普段より箸がはずんだ方がほとんどでした。



おかげさまで

(平成26年9月～平成27年1月まで)

寄贈品

- ・ 石澤 實様
- ・ 鈴木 紀一様
- ・ 川西にいがた

ライオンズクラブ様

お客様の声

居室の環境についてご意見があり、謝罪し、居室の温度管理に十分注意するよう、職員間で再確認しました。

貴重なご意見ありがとうございました。

入居待機者数	
H27.1.末日現在	
入居待機者数(名)	
特別養護老人ホーム	574
グループホーム	48



障害福祉サービス事業所

なごみの家

実施事業 ・生活介護事業 ・就労継続支援事業B型 ・放課後等デイサービス事業 ・日中一時支援事業
・基準該当居宅介護事業 ・相談支援事業 ・障害者就業・生活支援センター

〒948-0054 十日町市高山1360-2 TEL(025)752-5212 FAX(025)752-0348

障害者支援施設

なかまの家

実施事業 ・施設入所支援 ・生活介護事業
・短期入所事業 ・日中一時支援事業 ・共同生活援助事業

山本良太 書

〒948-0122 十日町市上野甲2896-2 TEL(025)768-4013 FAX(025)768-4313

施設に求められるもの

施設長 星名 究

なかまの家は、昭和57年に開設されて33年が経過しようとしています。この間に75人だった定員は、昨年グループホーム第7号棟の開設もあり、現在では60人となっております。あと数年で地域生活移行により40人まで削減する計画があります。

ご利用者の入退所があるなかで、行動障害や病態レベルにある方、あるいは身体障害を合併している方など障害の多様化が進んでいます。全体的には、ご利用者の皆さんの高齢化が進んでいることで、各種の機能低下による支援内容の変化が顕著になっています。

知的障害のある方は、ご自身の身体的、精神的な不調を正確に訴えることを苦手としています。健康観察をしつかり行っている、重篤になってからはじめてわかるということも珍しくありません。利用者の高齢化の問題はご家族の高齢化の問題でもありません。一般的に高齢化の問題は、自分の子や孫の世代へ継承されることとなります。しかし、

知的障害のある方は、子どもを授かるということが稀で、継承することができないという現実があります。社会的弱者である知的障害のある方たちが求める福祉サービスは、障害の特性や状態、あるいはその時々々の年代によって多種多様となります。人として生きる権利を守ることは全員に對して最優先で該当します。その元に、その人らしきを出して生活していくための支援が求められることとなります。今、入所型施設には、支援の専門技術だけでなく介護技術や介護保険制度の知識、医学、保健など様々な分野の知識や技能が求められる時代になってきていることから、私ども職員は弛まぬ努力が求められる時代となっております。

地域で暮らす意味とは

地域生活支援係 係長 根津美佐子

なかまの家の共同生活援助事業（グループホーム）は、平成11年の第1号棟を開所以降段階的に整備を進め、現在は市内7棟に計37名が地域生活を送っています。1つの住居に利用者は4〜

7名で、平日は日中事業所に通っています。多くは障害福祉サービス事業所ですが、一般就労されている方もいます。年齢は20代から75歳までと幅広く、心身の状態や人間関係、支援環境等により住居を決定しています。日々の支援は、世話人を中心に食事作り、健康管理、身辺援助、金銭管理等を行います。利用者の状態に応じて、朝夕の生活支援員、休日対応の支援員を配置し、身体介護の必要な方にはヘルパーから入っていただいています。私自身、なかまの家での勤務年数が長く、利用者は施設という大きな建物に守られ、日々を平穩に暮らすことが幸せだと思っていた時期もありました。しかし、グループホームに移行された皆さんの生き生きとした表情、自分の住居や居室を案内するときの誇らしげな表情、出かけるときの「行ってきます」の笑顔などを目の当たりにし、施設では見られなかった自発性や利用者同士の助け合いの様子など、新しい発見をする度に、地域で暮らすことの意味を実感している今日この頃です。様々な課題は山積しております

ますが、より安心して生活できる環境及び体制の構築のため、関係各所と連携しながら地域生活支援を充実させていきたいと思っています。

おかげさまで

(平成26年9月) 平成27年1月まで

- 寄贈金品
 - ・松乃井酒造場様
 - ・和久井 明様
 - ・十日町地区 更生保護女性会様
 - ・増田 松治様
 - ・ヤナギ自動車様
 - ・川西新潟 ライオンズクラブ様
 - ・障害者支援 活動センター様
 - ・魚沼地区 特定郵便局長会様
- お客様の声
 - 短期入所事業において、ご家族から職員の接遇態度に対する苦情をいただきました。早急に調整して対応を図りました。
 - 貴重なご意見ありがとうございました。

クリスマス忘年会

昨年12月に毎年恒例のクリスマス忘年会を行いました。ご利用者、保護者の方、来賓の方などたくさんの方に参加していただき、とても賑やかで楽しい会になりました。今年の出し物は「なごみの家オリジナルスターズ 冬の祭典」と題し、ご利用者と職員で様々なパフォーマンスを披露。それぞれが本番までに何回も練習した歌、ダンス、マジックショーなどを発表しました。本番ではステージに上がるとライトが当たり、練習とはひと味違う緊張感のなか、皆さんに練習の成果を見てもらいました。

なごみの家聖歌隊です♪



お揃いの衣装でダンスを披露♪



サンタさんからプレゼント♡

頑張っています！

新潟県障害者職場実習受入促進事業により、きのこハウス白川さんで3名のご利用者が職場実習をさせていただいています。



放課後等デイサービス事業

ファミリー川西を訪問 手作り箸袋を届けました

冬休み、子ども達がデイサービスセンター・ファミリー川西を訪問しました。お正月に使う箸袋をプレゼントしよう、心を込めて箸袋づくりに取り組んできました。当日、温かい拍手のなか迎えられ、子ども達が大勢のご利用者の前でも臆することなく、自己紹介や箸袋贈呈を行なうと、さらに大きな拍手をいただきました。普段踊っているダンスを披露すると、なんと何人かのご利用者が席を立って一緒に踊り、大盛り上がり。たくさんの方の感謝の言葉をいただき、子ども達もとても誇らしそうでした。



全国障害者スポーツ大会14年連続出場

今年度は、長崎県諫早市で大会が行なわれ、私は100m走と立ち幅跳びに出場して両競技で優勝することができました。これまで、周りの人に励まされ連続出場してきました。これも一重に皆様のおかげだと思っております。阿部 尋喜



おかげさまで

(平成26年9月) 平成27年1月まで

- 寄贈金品
 - ・ヤナギ自動車様
 - ・山本愛泉保育園 花の会様
- お客様の声
 - ご意見・ご要望は今回ありませんでした。

障害福祉サービス事業所

ワークセンターかわにし

実施事業 ・生活介護事業 ・就労継続支援事業B型 ・日中一時支援事業

〒948-0134 十日町市上新井68-1 TEL(025)761-7910 FAX(025)768-2020



公園等管理 委託事業

十日町市にある障がい者の施設は、利用されている方の工賃向上を図ることを目的として市より、公園管理業務の委託を受けています。委託期間の5月から11月までの間に、5回の作業を行います。ワークセンターかわにしでは、川西総合体育館施設周辺の草取り・千手コミュニティセンター施設周辺の草取り・庚塚運動公園テニスコート施設の落ち葉片付け等を受託して行っています。作業中、「頑張っていますね!」と地域の方から声をかけてもらい、いつそう張り切って作業をしているご利用者もいます。来年度も頑張ってお作業をしたいと思えます。見かけたら、どうぞ気軽に声をかけてください。



節分!! 豆まきをしました

2月3日は節分ということので毎年恒例の豆まきをしました。自分たちで育てた豆を持って、職員が扮した鬼の登場に笑いながら、中には泣きながら力いっぱい豆をぶつけます。鬼の扮装が予想以上で、本物に見えたのか、みんなが本気で豆を投げました。豆をまき終わった後は、全員で撒いた豆を掃除しながら「さつきの鬼は、どこに逃げたのかな?」などの会話が弾みました。最後まで誰が鬼役をやったのか分からないご利用者もいました。そして、最後にはおいしい「ワークセンターかわにし」の「塩豆」でお茶会をして、厄除けをしました。

「就労継続支援事業B型」の活動

「障害を持っていても一人ひとりが、能力に応じた作業や活動を行うことができ、それぞれがやりがいや充実感を感じながら仕事ができる事業所」を目指して、ご利用者と一緒に日々頑張っています。ご利用者にとって、仕事を行う場所だけでなく、職員や仲間たちとの関わりや、コミュニケーションの場であります。一人ひとりが「自分の居場所がここにある」と感じて、毎日楽しみに通所してもらえることが大切だと考えています。また、地域社会の一員として、地域との関わりを大切にしたい活動も続けて行っています。



ありがとうございます

平成26年9月
平成27年1月まで
●お客様の声
ご意見・ご要望は今回ありませんでした。



【塩豆】ミニ 100円 大 170円
食べやすいサイズのミニが出ました

作業を募集しています。

ご利用者の軽作業を随時募集しております。お心あたりがありましたら、是非ご連絡お待ちしております。

障害福祉サービス事業所



実施事業 ・就労移行支援事業 ・就労継続支援事業B型 ・日中一時支援事業

〒948-0032 十日町市八箇甲354-7 TEL(025)750-1010 FAX(025)752-5761

ボランティア募集!

焼き菓子の甘い香りに包まれながら、利用者と一緒に過ごしてみませんか? 随時受付しておりますので、下記までお気軽にご連絡ください。

作業風景 「草履みがき」

きものレンタルの草履の底を磨いています。成人式を終え、底が真っ黒になった草履を次の方が気持ちよく使えるように、工程を細かく分け、手作業で丁寧に汚れを落としています。



「体操」始めました!

ご利用者で、体力の低下を感じている方に声をかけ一日の作業終了10分前から体操を行っています。音楽のテンポに合わせて、楽しく体を動かし体力維持・向上を目指しています。

十日町市観光土産品コンテスト 金賞受賞!

昨年10月に行われた十日町市観光土産品コンテストの菓子・食品部門にて当施設の「縄文風菓・縄文香菓2袋入りギフトセット」が金賞を受賞しました。すでに商品になっている8種類の雑穀を使用した「縄文風菓」の他に、コンテスト出品用に新しく、ふきのとうを開発



した。食べ終わったパッケージはインテリアとして飾るのもおすすめです。

新製品紹介

- われせん 100円
軽い食感で食べやすいです!
- カスタードパイ 100円
- 薩摩いも丸に続き 薩摩いも助 登場! 100円
- むかご大福 120円

ありがとうございます

平成26年9月
平成27年1月まで

- 寄贈金品
・ヤナギ自動車様
その他にも寄付・寄贈くださいました皆様ありがとうございます。
- お客様の声
ご意見・ご要望は今回ありませんでした。



クリスマス忘年会

昨年末に、恒例のクリスマス忘年会を行いました。ご利用者、ご家族、職員総勢63名が参加しました。約1ヶ月前から、作業の合間を縫って会場の飾りを作ったり、余興の練習をしたりと準備しました。ご家族の皆様には、飛び入りで余興に参加していただきました。おかげさまで、終始笑いにあふれ、一年の仕事の疲れもあつという間に吹き飛びました。

新座保育園

実施事業 ・ 保育事業 ・ 一時預かり事業

〒948-0011 十日町市新座甲823-4 TEL (025)757-6002 FAX (025)757-6002



年中組が書いた干支「ひつじ」

わくわく・ドキドキ おたのしみ会

昨年の12月に、子ども達の生活発表会のお楽しみ会がありました。

この日は、0歳児から5歳児までの子ども達がステージに上がり、イキイキと発表することが出来ました。

3・4・5歳児さんの元気な歌と手遊びでオープニングが始まり、「遊戯」「劇あそび」「オペレッタ」や「和太鼓」など、各クラスの発達年齢に合わせた内容の発表で、子ども達の輝く姿を見ていただきました。会場の大勢のご家族のみなさんから温かい拍手をたくさんいただきました。



2歳児ちゅうりっぷ組の「3びきのやぎのからがらどん」の劇の様子です。

楽しい・うれしいクリスマス



誕生会では、ケーキにいちごのサンタさんが添えられ大喜びの子ども達でした。

子ども達が楽しみにしているイベントの一つが、クリスマスです。保育園でも、キヤンドルサービスやクッキー作りをしてクリスマスを楽しみました。キヤンドルサービスでは、年長さんが持つ、ろうそくのやわらかな明かりが、周りを温



5歳児ひまわり組の劇「ももたろう」一人ひとり役になりきって演じました。

焼きあがった様々な表情の雪だるまクッキーや、ツリやハートのクッキーに子ども達も大喜び。満面の笑みであふれ、3時のおやつおいしく食べることが出来ました。



「おいしくな～れ、とみんなで作った雪だるまクッキー



やわらかなろうそくの明かりに包まれた瞬間です。

かい気持ちにしてくれました。年中・年長さんの子ども達は、クッキー作りも楽しみました。年中さんは、生地を丸めたり伸ばしたりして、かわいい型で型抜きクッキーを年長さんは、生地を伸ばし目や口をつけて、雪だるまクッキーを作りました。

雪下大根の収穫！

初雪から大雪に見舞われた初冬に雪掘りをしながら、大根の収穫を楽しみました。

秋に種をまいて育ててきた3・4・5歳児の子ども達は、すっぽりと雪に覆われた畑で雪をかきわけながら、夢中で大地を探し出していました。

掘り出した時の歓声と、土まみれの大根をかかえた子ども達は、はちぎれそうな笑顔の中に満足感がいっぱいの子でした。

大豊作だった大根は、年長さんがおでん作りをしたり、日々の給食でおいしくいただいています。



おたのしみ会 おたのしみ会

(平成26年9月～平成27年1月まで)

●お客様の声

○クラス編成についてご意見をいただきました。お子さんが安心・安全に生活できる環境作りを検討し、努めてまいります。貴重なご意見ありがとうございました。